

科目名 (科目番号)	公衆衛生学演習 (時間割参照)	教員名 窪田 哲朗	学科等	臨床検査	必修	履修年次	4
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	講義	オフィスアワー	火1 B203研究室	
授業概要	疾病予防のための社会政策および法規を含めた仕組みを学習し、公衆衛生学の理論を理解することにより、人々の健康を社会や環境との関わりで捉える医療従事者としての基本的な考え方を身につける。授業では実際の統計的資料などを見ながら、人々を取り巻く環境の動向について様々な視点から考察する。						
目的・目標	目的:チーム医療を担う医療人として、国民の公衆衛生の向上に寄与できる人材となるために、必要な社会医学的な考え方を習得する。 目標:疾病予防のための社会政策および法規を含めた公衆衛生学の仕組みを理解し、関連する基本的事項を説明できる。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	総論	到達目標:公衆衛生の意義と使命を理解する。 学習内容:公衆衛生の定義,健康の保持増進,予防医学,わが国の社会変動,人口問題				
	2	疫学	到達目標:疫学と疫学的分析法の基本的概念を理解する。 学習内容:疫学的分析法の基本,研究方法,スクリーニング検査				
	3	感染症	到達目標:感染症に関する公衆衛生学の概略を理解する。 学習内容:感染症の種類,感染経路,感染症の予防医学,国内外の主要な感染症の現状				
	4	母子保健	到達目標:わが国の母子保健制度の概略を理解する。 学習内容:母の健康,出産,新生児・乳児・小児の健康				
	5	成人保健	到達目標:わが国の成人保健および老人保健の現状と将来へ向けての対策を理解する。 学習内容:生活習慣病,老人保健,,介護保険制度,高齢者福祉対策,在宅医療				
	6	学校保健	到達目標:わが国の学校保健制度の概略を理解する。 学習内容:学校保健,学校における感染症,学校給食,学校安全				
	7	精神保健・その他	到達目標:精神保健の概略を理解する。 学習内容:精神・神経疾患,精神保健福祉対策,薬物・アルコール依存症,自殺				
	8	生活環境	到達目標:健康と環境との関連についての生活環境の現状と対策を理解する。 学習内容:屋内環境,上水,下水,廃棄物,受動喫煙				
	9	公害	到達目標:国内外の公害の状況について理解する。 学習内容:地球規模の環境問題,大気汚染,水質汚濁,土壌汚染,食品公害				
	10	栄養と食品衛生	到達目標:食品衛生の概略を理解する。 学習内容:栄養と健康,食品安全,食品衛生				
	11	産業保健	到達目標:産業保健の概略を理解する。 学習内容:労働環境,労働時間,職業病,労働衛生管理				
	12	衛生統計(1)	到達目標:人口統計について概略を理解する。 学習内容:人口静態統計,人口動態統計				
	13	衛生統計(2)	到達目標:疾病・障害統計の概略を学び,人口統計と健康水準について理解する。 学習内容:国民生活基本調査,患者調査				
	14	衛生行政, 衛生法規と社会保障(1)	到達目標:わが国の衛生行政の概略を理解する。 学習内容:多職種連携とチーム医療,地域保健,地域包括ケアシステム,衛生行政,医療制度,社会保障・社会福祉				
15	衛生行政, 衛生法規と社会保障(2)	到達目標:わが国の衛生行政の概略および主な国際的取り組みを理解する。 学習内容:関係法規,国際保健					
成績評価の方法・基準	中間試験20%、期末試験80%(対面・オンライン共通)						
教科書	公衆衛生学 2026年版		照屋 浩司,岡本 博照 編		医歯薬出版		
参考図書							
教員からのメッセージ	教科書に沿って進めるので,予習,復習をし,基本的知識をしっかりと身につけてください。 教育、研究、診療経験が豊富な医師が担当します。						